

平成29年7月1日
消 防 庁

平成29年安全功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）

平成29年安全功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）受賞者は、次のとおりです。

個人4名、団体3団体

（受賞者名等は、別添の受賞者名簿に記載されています。）

安全功労者内閣総理大臣表彰は、毎年7月1日を「国民安全の日」とし、「国民の一人ひとりがその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省を加え、その安全確保に留意し、これを習慣化する気運を高め、産業災害、交通事故、火災等国民の日常生活の安全を脅かす災害の発生の防止を図る」という趣旨に基づき、行われているものです。

安全功労者内閣総理大臣表彰式

- （1）日 時 7月4日（火）11時30分～11時45分
- （2）場 所 総理大臣官邸大ホール
- （3）出席予定者 内閣総理大臣、消防庁長官他



消太

連絡先
消防庁総務課
篠宮政策評価広報官・矢島係長
TEL 03(5253)7521 内線 42171
FAX 03(5253)7531

平成29年

安全功労者内閣総理大臣表彰

受賞者名簿

(消防関係)

平成29年7月

消 防 庁

平成29年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者

個人の部

○岡崎 一美（高知県・四万十市古津賀第二団地女性防火クラブ会長）

○貴志 吉延（京都府・京都市危険物安全協会会長）

○関澤 美保子（富山県・富山県婦人防火クラブ連絡協議会会長）

○山中 祥弘（東京都・麻布防火管理研究会会長）

団体の部

○内田運輸株式会社（福岡県）

○昭和町3区婦人防火クラブ（長崎県）

○御嵩町女性防火クラブ（岐阜県）

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	おかざき かずみ 岡 崎 一 美
住 所	高知県四万十市
職 業 等	無職 (四万十市古津賀第二団地女性防火クラブ会長)
功 績 の 概 要	昭和61年1月31日中村市（現在、四万十市）古津賀第二団地婦人防火クラブ発足と同時に会長に就任、また、平成16年から平成23年まで高知県女性防火クラブ連絡協議会副会長（現在、理事）に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くし、また、各種の女性関係団体の要職に就き、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力し、古津賀地区はもとより四万十市の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	き し よしのぶ 貴 志 吉 延
住 所	京都府京都市右京区
職 業 等	会社役員(明成化学工業株式会社代表取締役会長) (京都市危険物安全協会会長)
功 績 の 概 要	<p>国際文化観光都市・京都を危険物による災害から守るため、全ての市民の推進力となり、郷土の発展に寄与することを目的に設立された京都市危険物安全協会の会長として、危険物災害の防止に係る事業を積極的に推進してきた。</p> <p>危険物自主保安体制の整備等を通じて安心・安全な地域社会づくりに貢献してきた功績は、誠に顕著である。</p> <p>更に、危険物保安に係る市民の知識、技能を向上させるため様々な取組を進めており、消防行政の推進に大きく貢献しているものである。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	せきざわ みほこ 関 澤 美保子
住 所	富山県射水市
職 業 等	無職 (前；富山県婦人防火クラブ連絡協議会会長)
功 績 の 概 要	<p>家庭防火の重要性を日頃から認識しており、防火意識の向上に向けて普及促進に貢献している。</p> <p>平成9年からは新湊市婦人防火クラブ連絡協議会（現射水市婦人防火クラブ連絡協議会）会長に就任、卓越した指導力を発揮し、防火防災力の向上に向けて取り組んでいる。</p> <p>また、富山県婦人防火クラブ連絡協議会では、平成 年 に同クラブ会長に就任し、現在は同協議会相談役で活動している。</p> <p>「家庭防火は主婦から」を合言葉に、婦人層を中心とした研修会、各種の防災訓練に積極的に参加し、防火意識の向上に積極的に努め、地域防災力の牽引者としての功績は誠に顕著であり、他の模範である。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	やまなか よしひろ 山 中 祥 弘
住 所	東京都港区
職 業 等	学校法人役員(学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長) (麻布防火管理研究会会長)
功 績 の 概 要	<p>平成7年7月に麻布防火管理研究会副会長、平成10年5月には会長に就任、豊富な識見と卓越した指導力で会の育成発展に尽くした。また、平成15年5月には麻布消防懇話会副会長に就任など、各種消防協働団体の要職に就き、会の育成発展を通し、長年にわたり防火防災思想の普及・啓発に尽力した。</p> <p>大使館及び外資系企業の勤務者並びに留学生など多数の外国人が居住する港区六本木・麻布地区で自ら先頭に立ち、外国人に対する火災予防知識の向上及び防火防災意識の普及に尽力、地域住民等からの信頼は厚く、地域の防火安全対策の指導者として、「災害に強い安心して住めるまち麻布」のまちづくりに積極的に取り組み、多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	うちだうんゆかぶしきかいしゃ 内田運輸株式会社
所 在 地	福岡県糟屋郡須恵町
代 表 者	うちだ ふとし 代表取締役社長 内 田 太
功 績 の 概 要	<p>昭和25年4月個人業として運送業を開始、昭和 年 月内田運輸有限会社設立、昭和41年4月株式会社に変更し一般貨物自動車運送事業及び倉庫業を全国規模で展開。</p> <p>粕屋南部地域防災協会には、協会設立時から役員を選任して積極的に協会事業に取り組み、組織の拡充に貢献した。</p> <p>東日本大震災時にはいち早く移動タンクを現地に派遣し、被災地への燃料油供給に多大な貢献を行った。一方、移動タンクを九州一円で 台保有、日常点検も充実しており、防火・交通を含めて安全に貢献している。また、熊本地震時では、石油・ガスの供給のみならず、水・食料等の救援物資を被災地へ届け、早期の復旧復興に貢献している。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	しょうわまち く ふじんぼうか 昭和町3区婦人防火クラブ
所 在 地	長崎県長崎市
代 表 者	いわた まさこ 会長 岩 田 正 子
功 績 の 概 要	<p>市中心部から約5キロメートル北部に位置する住宅地で、家庭を預かる主婦が火災予防活動等の中心的存在である。道路狭隘で交通が輻輳し消防活動に支障を生ずるため火災予防に対する認識が強く、地域における自主防火体制強化のため、昭和49年10月6日に家庭の主婦を中心に婦人防火クラブを結成、消防局が実施する各種行事への積極的な参加や地域において防火講話等の実施など、地域住民の防火思想の啓発に取り組んでいる。</p> <p>また、住宅用火災警報器の設置促進のため共同購入を行うなど中心的役割を担うほか、地域活動のリーダーとして、地域住民の安全確保に大きく貢献し、自治会と連携した活動など各種行事の推進役として活動している。</p>

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	みたけちょうじょせいぼうか 御嵩町女性防火クラブ
所 在 地	岐阜県可児郡御嵩町
代 表 者	たかぎ みきこ クラブ長 高 木 幹 子
功 績 の 概 要	<p>昭和51年4月、婦人会の会員による「婦人防火クラブ」として発足。平成12年3月末に婦人会が解散するも、平成12年4月より「女性防火クラブ」として活動を継続。現在に至る。</p> <p>町内の火災予防啓発のため、夜間防火啓発巡回活動を実施。毎月第2金曜日の夜間、町内の各地区を消防署職員と共に巡視。24年間にわたり活動を継続し、防火思想の高揚と同町の火災の減少に多大な貢献をしている。</p>